

NEWS RELEASE

2026年2月26日

各位

三井住友カード株式会社

三井住友カード ナンバーレスカード新TV-CM「ついにゴング！」篇
～2026年2月27日（金）から全国でオンエア開始～

三井住友カード株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長執行役員 CEO：大西幸彦、以下「三井住友カード」）は、ナンバーレス仕様のクレジットカード「三井住友カード（NL）」とQRコード決済サービス「PayPay」の連携に関する、北村匠海さんと宮川大輔さんが出演する新TV-CM「ついにゴング！」篇（15秒・30秒）を2026年2月27日（金）より全国でオンエア開始いたします。

**■新TV-CMについて**

今回がCM初共演となる、「三井住友カード（NL）」の顔・北村匠海さんと、「PayPay」の顔・宮川大輔さんが出演。「クレジット決済」と「QRコード決済」の顔である二人がリング上で対峙し、息ぴったりなステップと共に、タッグを結成する熱いストーリーを描いています。



2 人の緊迫した睨み合いから一転、息ぴったりなステップを披露。

このドラマチックな展開は、「三井住友カード（NL）」と「PayPay」の連携によって生まれる自由な世界観を力強く表現したものです。

北村さんのクールな佇まいと、宮川さんの情熱的なエネルギー。対照的な二人が織りなす、初タッグとは思えない息の合った掛け合いに注目です。また、スポットライトが交差するリングや、高らかに打ち上がる花火など、まさに世紀のビッグマッチを思わせるダイナミックな映像も見どころです。

さらに、CM のオンエア開始にあわせ、北村さんと宮川さんのインタビュー動画を公開します。CM 初共演でお互いに抱いた「意外な印象」や、撮影の裏側で生まれた絆、そして最近のお買い物エピソードや、2 人で組んで世の中に起こしたい新しいブームの話など、強カタッグの素顔が垣間見える内容は必見です。

◇新 TV-CM「ついにゴング！」篇 ストーリーボード

| 15 秒 | | 30 秒 | |
|---|-------------------|---|----------------------------|
|  | |  | NA |
|  | |  | おトクだ！おトクだー！」 |
|  | |  | 宮川さん「よろしくね」 北村さん「こちらこそ」 |
|  | |  | |
|  | NA 「なんと両者手を組んで |  | |
|  | おトクだ！おトクだー！」 |  | |
|  | |  | |
| | |  | NA 「なんと両者手を組んで |

■撮影エピソード

～ 初タッグとは思えない「あうんの呼吸」を披露 ～

撮影は幕張メッセのイベントホールに今回の CM 用に設置した実際のリングで行われました。レフェリー役として登場したのは、格闘技界の重鎮・和田良覚さん。その圧倒的な存在感に、現場はまるで本物のタイトルマッチさながらの熱気と緊張感に包まれました。

そこに、「PayPay」の顔である赤のガウンをまとった宮川さんが登場。まずは、宮川さんの単独シーンから撮影がスタートしました。リング上で全力の雄叫びをあげるなど気迫あふれる演技を見せる一方、合間には和田さんから熱心に動きのレクチャーを受ける真面目な一面も。カットがかかると「今の動き、褒めてくださいよ～」と和田さんに戯れて周囲を笑わせ、現場の空気を温めていました。

続いて、「三井住友カード（NL）」の顔である緑のガウンをまとった北村さんも登場し、いよいよ二人の共演シーンへ。リング中央で互いに視線をぶつけ合う睨み合いでは、過去に映画でボクサー役を演じ、聖地・後樂園

ホールのリングに立った経験もある北村さんが、待機中もシャドーボクシングでフォームを確認するなど本気モード。そのリアルな動きと鋭い眼光には、対峙した宮川さんも思わず気圧されそうになるほどの迫力がありました。

撮影の後半戦では、互いに手を取り合い、向かい合って息ぴったりなステップを披露するシーンに挑戦。タイミングを完璧に合わせるため、先生の助言を受けながら二人で入念に練習を繰り返していました。休憩中も控室に戻らず、現場で真剣にポーズの確認をしたり、和田さんも交えて格闘技談義に花を咲かせたりと、終始コミュニケーションを絶やさない北村さんと宮川さん。ハードな撮影の中にも、互いの健闘を称え合う「戦友」のような絆が垣間見えた一日となりました。

■宮川さん・北村さんインタビュー

格闘家モード全開の北村さんの“ガチ睨み”に圧倒される宮川さん

次は“まさかの二人で M-1 出場宣言”!?「1 回戦で落ちたら僕のせい」

お二人のプライベートなお買い物エピソードも公開

【宮川さん インタビュー】

——今回の CM は言わば『クレジットカードの王道（三井住友カード）』と『QR コード決済の王道（PayPay）』が手を組むという、歴史的なニュースがテーマです。これまで別々の“陣営”の顔として活躍されてきたお二人ですが、今回の『まさかの共闘』を聞いた時の率直なお気持ちはいかがでしたか。

宮川： 本当にうれしかったですね。自分が長いことやらせてもらってるんですけど、その「PayPay の顔」になってるのが本当にうれしかったですね。気合い入っていました。睨み合うシーンとかあって、「（北村さんに）負けるか！」と思ってやったんですけど、匠海くん、カメラハ（カメラリハーサル）くらいから、もう押してきてましたね。ぐう〜っと。怖かったですよ。イケメンというか、しゅつとしてらして。本当に、リハ（リハーサル）からちょっと 2、3 歩下がってしまいましたもんね。でもそれはあかん！と。やっぱり「PayPay 背負ってる！」と思ってね。ええ戦い、できたと思います。

——初めはバチバチとした緊張感がありましたけれども、最後には手を取り合って一緒に踊ったりして。

宮川： 振り付けが男子パートと女子パートみたいな、バレエのような感じだったんですけど。振り付けの先生が、自然に僕を女子パートにしてみましたから。「俺、女子パート？」と思いましたけど（笑）。でも、匠海くんと踊れてよかったですね。お互いが本当に戦うかな？と思ってたんですけど、最後にハッピーエンドで終わるっていうね、最高でしたね。

——実はお二人は今回が『CM 初共演』となります。実際に撮影でガッツリ組んでみて、『元々持っていたイメージ』と違った部分や、『実は〇〇なんだ！』と驚いた意外な素顔はありましたか。

宮川： もっと可愛いらしいというか、色の良い匠海くんをイメージを想像してたんですけど、いきなり睨み合いのシーンで、本当に怖かったんですよ。（北村さんの目のモノマネをする宮川さん）奥から出る怖さちゅうかね、でも、それに負けたらあかん！っていうところで、僕を引き上げてくれたというか。それはありましたね。

——その時の宮川さんの表情は？

宮川： 負けたらあかんと思って必死でしたよ。瞬きもせずに、ぐっと見てましたけどね。（目に力を入れすぎて）圧がね、コンタクトが外れそうで。必死でしたね。瞬きもせんようにして。でも、いい睨み合いできましたね。

――北村さんの格闘家魂みたいなものを引き出したんじゃないですか？

宮川：昔、半年ぐらいボクシングの映画をやっていたらしくて。合間にシャドー（ボクシング）みたいなものをして。でも一回でもやったらやられるかなと思ってやめましたけどね(笑)。

――パンチが飛んでこなくてよかったですね。

宮川：そうですね、一発欲しかったんですけどね。一発、どれくらいなんやろ？と思ったんですけど、強いですよ、絶対。あの目はできないですもん。。アップで見てほしいですもん。役者さんの本気って怖いなって、ほんまもんなんやなって思いましたけどね。

――リングの上で間近に見れたわけですね。

宮川：本当にうれしいですね。いつも PayPay の CM では、一人でやることが多いんで。この CM のスケールにもびっくりしましたもんね。CM というよりも作品を撮った感じでしたね。PayPay をやってラッキーやなと思いますし、これから二人で手を組んで、もっと盛り上がっていったらなと思います。

――強力なタッグによって支払いがよりスムーズに、お得になります。そこでお二人の『お金の使い方』についてお聞きしたいです。最近『これは良いお金の使い方をした！』という買い物エピソードはありますか？

宮川：53 歳になって、飲みにも行かんようになってきて。「これではあかん」と。今年はやっぱり人に会おうと思って、みんなであわあやる時間も、（夜遅くまでやるのではなくて）はよ帰ったらいいですし、それをしようと思って。この間、新年会みたいなのを、後輩とかスタッフさんとかいっぱい呼んで（やったんです）。それは「いいお金の使い方」というか、いい場面でしたね。お金を使ってるのも気持ちいいですし、みんなが「ごちそうさま！」って言うてくれるのがうれしいことですし。

――ご自身に使うのと、他の方に喜んでもらうために使うのと違いますか？

宮川：後輩がお腹減ってそうだったら「僕、今日払うし、いっぱい美味しいもん食べよう！」言うて、食べに行ったりとか。そんな時は、自分が“気持ちのいい”お金の使い方というか。僕ら芸人は、先輩に絶対奢ってもらってというのがあって、自分がそういう順番になってきてきてることがうれしいなというのはありますね。

――今回の CM は、これから始まる『新しいキャッシュレスの常識』の幕開けでもあります。そこで、お二人が今年このコンビで『世の中に新しい波（ブーム）』を起こせるとしたら、どんなことを仕掛けてみたいですか？

宮川：このコンビで、ですか？ 僕と匠海くんがコンビになって…世の中に新しい波？ 起こせるとしたら…二人で？ 歌？ いやいや、嘘、嘘、嘘、こわい、こわい、こわい（笑）。歌じゃないですね。匠海くんがボケになってくれて、M-1 挑戦とかですかね…。それは話題にはなるでしょう。でも、1 回戦で落ちたら、絶対僕のせいですしね。すごいプレッシャーがかかりますね。緊張しますよね、僕の方が(笑)

――CM では、リングのゴングが鳴って試合が始まりましたが、お二人がプライベートで買い物をしている時、『これは買うしかない！』と自分の中で『ゴング』が鳴る瞬間はどんな時ですか？ 即決派ですか？ それともじっくり悩みすぎて判定待ちになるタイプですか？

宮川：僕は即決派ですね。ゴング鳴るのって、「あれ何？」とか、人とあんまりかぶることが好きじゃないんで、「これ

見たことないな」という T シャツとか、パンツとか靴を見つけたら、ゴングすぐ鳴りますね。「これ！」って思ったら、自分にド・ストライクなものってゴング鳴っちゃいますよね。一括で買う時の喜びというかね。バシッとくるときは、「よし！」って思ったら買っちゃいますね。

【北村さん インタビュー】

——今回の CM は言わば『クレジットカードの王道（三井住友カード）』と『QR コード決済の王道（PayPay）』が手を組むという、歴史的なニュースがテーマです。これまで別々の“陣営”の顔として活躍されてきたお二人ですが、今回の『まさかの共闘』を聞いた時の率直なお気持ちはいかがでしたか。

北村： Olive とかで CM に出させてもらう世界観とはまた全然違って、最初はびっくりしたんですけど、宮川さんとは昔バラエティで一緒したことがあって、素直に楽しみだなと。僕は、ボクシングもやっていたし、この色（緑色）の学ランを着て戦うこともあったりしたので、そこにもワクワクというか、ちょっとアドレナリン高めな感じでした。

——宮川さんが、「格闘家の顔」をしていたとおっしゃっていました。

北村：（笑）。対峙すると、宮川さんも圧があったので、最初、アドリブのカットの時にちょっと攻めてみようかなと思って前に出たら、結構どびってらっしゃって。「ごめんなさい」って（笑）。格闘技には、ものすごい興味があって、話していてもとても楽しかったですね。

——実はお二人は今回が『CM 初共演』となります。実際に撮影でガッツリ組んでみて、『元々持っていたイメージ』と違った部分や、『実は〇〇なんだ！』と驚いた意外な素顔はありましたか。

北村： 裏表が本当になんだなっていうのを（感じました）。20 歳とか 21 歳くらいの時に、ロケの番組で一緒して。その時もまだ駆け出しの自分に対してのものすごくフラットに接してくださっていたんですよね。それがずっと変わらない。裏表がない、ギャップがないというところが逆にうれしかったです。そういう方って素敵だなと思いますし、ある意味ずっとプロであるとすごく感じましたし、（撮影現場で）いろんな人とお話をされて、常におもしろい話を探し求めているんだなというのも垣間見られたので、（そんな姿が）素敵だと思いました。

——リングの上では表情もキリッと変わっていましたね。

北村： 芸人の方って、お芝居上手いんですよ。結構芸人さんからお芝居を学ぶとか、コントを見てとか。そういうことを僕は積極的にやるので、それを感じましたね。それこそ、顔がきゅっと変わるので。最後のシーンはちょっと苦戦されてましたけど、そこも含めて素敵だなと思いましたね。

——強力なタッグによって支払いがよりスムーズに、お得になります。そこでお二人の『お金の使い方』についてお聞きしたいです。最近『これは良いお金の使い方をした！』という買い物エピソードはありますか。

北村： ちょっと前に、ファッションのイベントでフランスに行った時にマーケットをやっていて、いろんなごはんだったり、骨董品だったりとか……決して値段で言うと高くないけれども、日本だとなかなか出会えない景色なんですよ。そこで一人でふらっと買い物した時に、全部（支払いが）クレジット（カード）なんです。とても便利ですよ。ユーロで（支払う時に）「あっ」ってなっちゃうのも、カードだと日本と変わらない会話の仕方で（支払いが）できる。路面のマーケットでもどの店でもクレジットで。いいお金の使い方でしたし、クレジットカードって便利になったと、しみじみと感じたフランスでしたね。どの店でもどこ行っても、（たとえば）ケバブサンドを買うのにも使えますし、一切

クレジット以外で買い物してなかったんで。便利ですね、いちいち換金しなくていいし。海外に行くとそれはすごく感じますね。日本だと結構当たり前になっちゃっていて。例えばタクシーに連携させて勝手に払ってくれるとか。海外に行くとやっぱりそのありがたさを感じます。

――今回の CM は、これから始まる『新しいキャッシュレスの常識』の幕開けでもあります。そこで、お二人が今年このコンビで『世の中に新しい波（ブーム）』を起こせるとしたら、どんなことを仕掛けてみたいですか？

北村：宮川さんは、メガネのイメージがありますよね。僕もクラシックな昔の年代のメガネを集めたりするのが趣味だったりするので、改めてメガネブームを起こしたいですね。なかなか作品に出させていただく時に、メガネをかけるタイミングってなかったりするんですけど、結構、メガネ好きなんで、二人で奇抜なメガネを流行らせるっていうのはどうでしょうか？ 宮川さんのかけてるメガネってフレームが太くて、あれ似合う人なかなかいないんですよ。でも、僕も結構、かけられるタイプなんで。極太フレームを宮川さんと開発、そんな機会があったらいいなと思いましたね。

――ちなみに、先ほど宮川さんは「M-1 に一緒に出れたらな」とおっしゃっていました。

北村：M-1 に一緒に出るってことですか!?全然いいですけどね（笑）。M-1 か～。見るのは好きですけどね。僕、お笑い大好きなんで、お声がけありがたいんですけど、ま、ちょっと考えさせてください（笑）。前向きに検討させていただきます。

――CM では、リングのゴングが鳴って試合が始まりましたが、お二人がプライベートで買い物をしている時、『これは買うしかない！』と自分の中で『ゴング』が鳴る瞬間はどんな時ですか。

北村：もう完全に即決派ですね。買ったらずぐ身に着けないと気が済まないタイプで、すぐ着て帰りますね。「これを買う」と決めていくと買えないタイプなので、漠然と買い物に行くっていう。洋服だったりとか、そういうものを漠然と買いに行くというの（だけ）を決めて、店も決めずに行っただけの方がよく買える。基本、迷わないです。そんなに日々欲しいものがあるわけじゃないんですけど、物欲が湧いた時に、衝動に任せて、即決ですね。

■ TV-CM 概要

タイトル：「ついにゴング！」篇（15秒・30秒）

出演：北村匠海 宮川大輔

オンエア開始日：2026年2月27日(金)

放送地域：全国

CM本編 URL：

「ついにゴング！」篇

①15秒：<https://youtu.be/vO-RJArGbGA>

②30秒：<https://youtu.be/DHyyQwotLvA>

■キャストプロフィール

◇北村匠海さん

生年月日：1997 年生まれ

出身地：東京都

経歴：東京都出身。2008 年に映画「DIVE!!」で映画デビュー、2011 年には 4 人組バンド「DISH//」を結成。

映画「君の隣をたべたい」で第 41 回日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞。近年の主な出演作に、ドラマ「アンチヒーロー」「あんぱん」「ちょっとだけエスパー」、Netflix オリジナルドラマ「幽☆遊☆白書」、映画「東京リベンジャーズ」シリーズ、「悪い夏」「愚か者の身分」などがある。また、2026 年公開待機作に、主演映画「しびれ」がある。

<北村匠海 SNS>

HP：<https://www.stardust.co.jp/talent/section3/kitamuratakumi/>

Instagram：https://www.instagram.com/take_me_1103/?hl=ja



◇宮川大輔さん

生年月日：1972 年生まれ

出身地：京都府

経歴：1990 年に NSC に 9 期生として入所し、1990 年代にお笑いユニット・吉本印天然素材に参加。2001 年より吉本新喜劇に出演したことをきっかけに注目を集め、ピン芸人として人気を博し、「世界の果てまでイッテ Q」や「人志松本のすべらない話」、「いきなり黄金伝説！」などの人気バラエティ番組に多数出演。

俳優としてもドラマ「チーム・バチスタの栄光」(08/KTV) や、映画「隠し砦の三悪人 THE LAST PRINCESS」(08 年)、「アナログ」(23 年 10 月) など出演。

<宮川大輔 SNS>

HP：<https://profile.yoshimoto.co.jp/talent/detail?id=6224>

Instagram：<https://www.instagram.com/miyagawadai/?hl=ja>

X：<https://x.com/kesuidawagayami>

YouTube：https://www.youtube.com/channel/UCF_gm-P09mRvHaFQUppQrdA



■三井住友カードと PayPay の取り組みとは

三井住友カード株式会社とソフトバンク株式会社は、デジタル分野における包括的な業務提携（以下「本提携」）に関し、基本合意書を締結しております。また、本提携を踏まえ、PayPay 株式会社と三井住友カードは、相互に連携した取り組みを順次開始します。具体的には、PayPay アプリでのクレジットカード紐づけ決済において、三井住友カード発行のクレジットカードは利用料なしでの利用を継続できる三井住友カード優遇(※1)、「PayPay ポイント」と「V ポイント」の相互交換(※2)の開始を予定しております。

※1 2025 年以降の他社クレジットカードの利用について（PayPay 株式会社 2024 年 12 月 5 日公表）

<https://paypay.ne.jp/notice/20241205/f-creditcard/>

※2 V ポイントは CCCMK ホールディングス株式会社が運営するポイントサービスです。

■三井住友カード（NL）とは

三井住友カード（NL）は、カードの表面や裏面に「会員番号・有効期限・セキュリティコード」が表記されないセキュリティ面で安心安全なナンバーレス仕様のクレジットカードです。カード番号も利用履歴（お支払い金額・ご利用明細・ポイント残高）の確認も専用のアプリで一括管理。利用通知や利用制限機能も搭載しているため安心にお使いいただけます。カード番号は専用のアプリから確認・コピー & ペーストができるので、ネットショップでのお買い物もスムーズに行うことができます。

また、ポイントサービスとして V ポイントが貯まります。通常のポイント還元率 0.5%～1%に加え、一部コンビニや飲食店を始めとした対象店舗ではスマホのタッチ決済で最大 7%還元などにより、お得にポイントが貯まり、貯まったポイントは 1 ポイント=1 円で世界の Visa 加盟店でのお支払いに利用可能（※3）です。

三井住友カード（NL）の詳細はこちら

<https://www.smbc-card.com/brand/numberless/index.html>



※3 対面決済では、Visa のタッチ決済に対応している店舗でご利用可能です。

■制作スタッフ

CD/PL/CW : 麻生 哲朗

GM : 仙波 晋二

BP : 中井 翔

CP : 柿沼 秀宣

CP : 久西 隆博

CASTING : 杉山 公代

CASTING : 丹野 菜保子

CASTING : 埜 由紀子

EXP : 野中 直

P : 岡村 龍之介

PM : 田中 美穂

DIR : 井口 弘一

CA : 上野 千蔵

照明 : 西田 真智公

美術 : 井上 健吾

STY : 川地 大介

HM : 佐鳥 麻子

HM : 千絵

STY : 手嶋 ヌキヒロ

OFFLINE EDITER : 上条 孝之

COLORIST : 石山 将弘

ONLINE EDITER : 坂巻 亜樹夫

CG DIR : 齊藤 壮平

MIXER : 増富 和音

MUSIC : 富永 恵介